

事 業 報 告 書

1 支 援 团 体 名	筑後川水の友	
2 事 業 名 称	「寺内ダムあじさいロードづくり」の発展	
3 実 施 日 時	平成25年4月～平成26年3月	
4 実 施 場 所	寺内ダム直上流右岸矢野竹運動総合公園付近	
5 事業目的、内容 及びその効果	<p>(事業実施状況・内容) *できるだけ詳細に</p> <p>当団体の事業は、寺内ダム湖畔の「公益財団法人あまぎ水の文化村」や「矢野竹運動総合公園」そしてシニアタウン「美奈宜の杜」に隣接するこの地において寺内ダム水源地ビジョンで謳われたあじさいロードづくりを補完、発展すべく平成20年度から取り組んでいるものである。</p> <p>今年度も助成金により購入した資材等を利用し、会員多数の参加により50本余の追加植樹を行うとともに除草、施肥、散水等の管理を行い、開花時には多くの会員等による鑑賞会を開催することができた</p> <p>(事業実施効果)</p> <p>上記事業によるあじさいの植樹は、これまでに400本を超えることとなり、寺内ダム湖岸付近の環境美化やあまぎ水の文化村及び周辺の活性化に大いに貢献している。</p> <p>また、こうした取り組みは、当会会員相互の親睦を深めるとともに恒例となった開花時の「あじさい鑑賞会」では水資源機構寺内ダム管理所の職員や地域住民との交流の場となりつつある。</p> <p>さらには、上記の取り組みが評価され、平成25年5月に開催された第24回「全国みどりの愛護のつどい」において「みどりの愛護功労者」として国土交通大臣表彰を受賞するに至った。</p>	
6 参 加 内 訳	総人数	150名
	(1) 主催者参加	142名
	(2) 日本人参加 ((1) を除く)	8名
	(3) 外国人参加 ((1) を除く)	0名
7 今 後 の 方 針	今後もあじさいの維持管理と合わせ植樹等を実施していくが、こうした取り組みが会員はもとより関係者との共同作業により連携を深め、この地が交流の場となることを願い、また地域におけるあじさいの名所となるよう活動を進めていきたい。	

状況写真（せせらぎ館の展示販売会）



状況写真（第1回定例会）



状況写真（美奈宜湖あじさい園の手入れ作業）



状況写真（第7回総会）



状況写真（有明海クリーンアップ作戦）



状況写真（第2回例会）

